



健康通信 < vol.2 >

『琉球薬草誌』という沖縄の薬草バイブルをご存知でしょうか。沖縄の薬草達は本当に素晴らしい効果を持つものが多く、この専門誌には、それらの詳細が所狭しと説明されている、とても素晴らしい本です。

これを拝見すると、島の人々が古くから（島に病院が無かった時代から）薬草に頼りながら生活してきた歴史にも、大きくうなずけます。

「石垣島富茶」の原材料には7種類の薬草を使用していますが、その全てがこの『琉球薬草誌』に掲載されています。

「石垣島富茶」を飲み続けるうちに、その薬草達の効果を実感したというお話を、いくつもお寄せいただいておりますので、今回はその一部をご紹介します。

『病院への定期検診時に、かかりつけのお医者様にほめられて、
とても嬉しかったです』

『出張時の飲まなかった期間で一気に脚が浮腫んでしまい、
普段の効果を実感しました』

『年々酷くなっていた二日酔いが、
全くと言っていい程無くなりました』

『腎臓が弱くクレアチンが数年高めでしたが、
飲み始めて一カ月後に数値が下がりました』

『あの独特の風味がどんどん癖になり、
今では飲まないとなんだか落ち着きません』

『20%台だった体脂肪率が、10%台に落ちました！』

もちろん個人差はございますが、3週間ほど飲み続けられた頃に、数値に表れたとおっしゃる方が多いように感じます。

古くから島の人々の命を守り続けてきた琉球薬草をふんだんに使った石垣島富茶を毎日続ける事で、調子が良くなる体をご実感ください。

